

杉並区環境基本計画  
実施状況報告書

【平成 20 年度版】



杉並区

## □ 目 次 □

### 環境基本計画からの抜粋

私たちの4つの挑戦 .....	2
-----------------	---

### 「基本目標実現のための取組み」の実施状況

基本目標Ⅰ	持続的発展が可能なまちをつくる .....	4
基本目標Ⅱ	健康と暮らしの安全を守るまちをつくる .....	5
基本目標Ⅲ	自然環境が保全され、さまざまな生き物が生息できるまちをつくる ..	7
基本目標Ⅳ	魅力ある快適なまちなみをつくる .....	10
基本目標Ⅴ	区民、事業者、区が、ともに環境を考え、行動するまちをつくる .....	12

### 「計画施策・事業」の一覧

計画施策・事業の一覧 .....	13
------------------	----

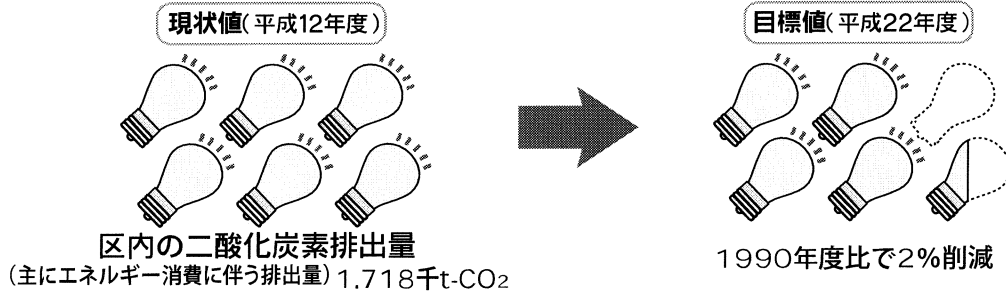
# 私たちの4つの挑戦

「環境先進都市 杉並区」を目指すため、私たちは、今、取り組むべき課題として、以下の4つの挑戦をします。これは、区民・事業者・行政がNPOの参加も得て、協働して実行する挑戦です。

## 1 二酸化炭素の排出量について、2010年度までに1990年度比で2%の削減を目指します

私たちは地球温暖化を防止するため、省エネルギーの取組みを推進し、区内におけるエネルギー消費に伴う二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)の排出量を2010年度(平成22年度)までに1990年度比で2%削減します。

わが国では、地球温暖化の原因となる温室効果ガス<sup>3)</sup>の約9割を二酸化炭素が占めています。



具体的取組みの例	区民は	事業者は	行政は
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●電気をこまめに消灯する</li> <li>●待機電力を減らす</li> <li>●冷暖房の温度を適切にする</li> <li>●自動車をなるべく使わない</li> <li>●自動車を低公害車に切り替える</li> <li>●アイドリングストップ<sup>5)</sup>をする</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●エネルギー消費を適正に管理する</li> <li>●省エネタイプの機器に切り替える</li> <li>●冷暖房の温度を適切にする</li> <li>●自動車を低公害車に切り替える</li> <li>●アイドリングストップをする</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●冷暖房の温度を適切にする</li> <li>●庁有車を低公害車に切り替える</li> <li>●クリーンエネルギー<sup>4)</sup>の導入</li> <li>●グリーン購入<sup>6)</sup>の推進</li> <li>●自転車関連施設の整備</li> <li>●情報提供及び普及啓発</li> </ul>

\*:2010年度のエネルギー消費量を1990年度と同程度とすることで、2%削減が可能です。

## 3 私たちは、まず杉並から「有害化学物質」を減らしていきます

私たちは区民に健康被害を与え、また、その影響が将来的に残る有害化学物質を減らし、健康で安全な生活を送ることのできるまちを目指します。



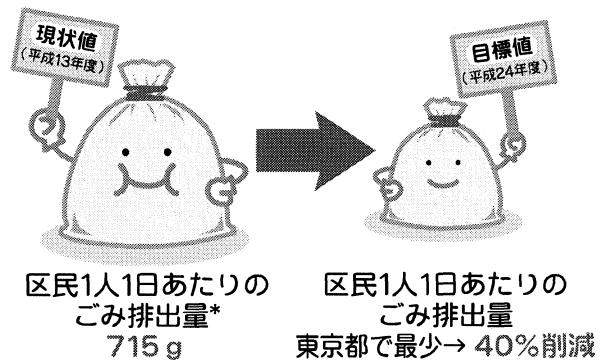
具体的取組みの例	区民は	事業者は	行政は
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●「野焼き」*を行わない</li> <li>●小型焼却炉を使用しない</li> <li>●有害化学物質に関する正しい情報を得る</li> <li>●有害化学物質が使用されている製品を買わない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●有害化学物質を適正に管理し、PRTR法**を遵守する</li> <li>●有害化学物質の使用を抑制する</li> <li>●有害化学物質を含まない製品を開発する</li> <li>●販売店回収を行う</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●有害化学物質を扱う事業者の指導監督</li> <li>●公共施設のシックハウス・シックスクール<sup>7)</sup>の予防</li> <li>●大気、水質の定期的な調査</li> <li>●「野焼き」抑制指導強化</li> <li>●小型焼却炉の無料回収</li> </ul>

\*:焼却炉を用いない廃棄物の屋外焼却をいう。

# 2

## 1人1日あたりのごみ量を東京都で最少にし、さらに平成13年度比で40%削減を目指します

平成13年度の区民1人1日あたりのごみ排出量は、715gで、東京23区の中でも少ない方から5位にあたります。私たちは今後、ごみ減量を一層進め、このごみ量を東京都で最少にし、さらに2012年度(平成24年度)までに40%削減を目指します。なお、最少は23区で江戸川区が695g、都下市町村では東久留米市が532gとなっています。



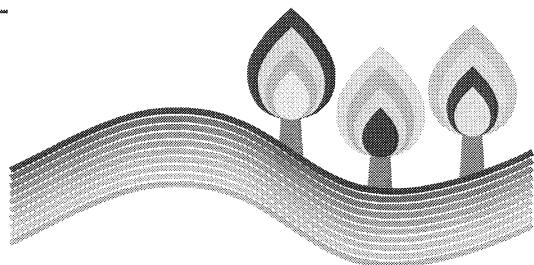
区民は	事業者は	行政は
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 不要なものを買わない</li> <li>● 分別を徹底する</li> <li>● リサイクル製品を購入する</li> <li>● 買物はマイバッグを持参する</li> <li>● 生ごみを堆肥化し、使用する</li> <li>● フリーマーケット等を活用して、再使用に努める</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 資源化しやすい製品を開発する</li> <li>● 過剰包装をしない</li> <li>● 販売店回収を行う</li> <li>● 紙類は再資源化するために分別する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 分別収集を強化する</li> <li>● ごみの発生抑制・再使用を働きかけ、資源化を進める</li> <li>● 拡大生産者責任の働きかけを行う</li> <li>● 区民、事業者に対して情報提供を行う</li> </ul>

\*;可燃ごみ・不燃ごみ・粗大ごみの総量で、区清掃事務所収集分。

# 4

## 善福寺川、神田川沿いのみどりを中心に、杉並区をみどりの道でつなぎます

私たちは善福寺川、神田川沿いのみどりを中心に街路樹や生け垣、緑道等でみどりをつなぎ、みどりと水のネットワークの形成を図り、自然環境を保全育成します。



区民は	事業者は	行政は
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 接道部を緑化する</li> <li>● 屋上・壁面緑化を進める</li> <li>● 生け垣をつくる</li> <li>● 地域の緑化活動に参加する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 事業所の接道部を緑化する</li> <li>● 屋上・壁面緑化を進める</li> <li>● 緑化計画を立てる</li> <li>● 商店会等で緑化活動を行う</li> <li>● 駐車場の緑化を行う</li> <li>● 農地の保全</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 緑化活動を支援する</li> <li>● 公共施設を緑化する</li> <li>● 街路樹を整備する</li> <li>● ビオトープ<sup>®</sup>を整備する</li> <li>● 公園の整備</li> <li>● 緑地としての農地の保全</li> </ul>

# 「基本目標実現のための取組み」の実施状況

## 基本目標Ⅰ 持続的発展が可能なまちをつくる

### 取組みの方向1 地球温暖化防止への取組み

#### 1 温室効果ガス削減への取組み

環境目標	目標値	達成年度	17年度末の状況
二酸化炭素排出量	2%削減 (1990年度ベース)	平成22年度 (2010年度)	13.5%増 (2007年(平成19年度)調査)

#### 2 温暖化防止・省エネ行動実践の仕組みづくり

環境目標	目標値	達成年度	19年度の状況
家庭・事業所における省エネルギー意識・行動の実践	家庭 日頃から省エネを心がけている80%	平成22年度	(省エネに関心を持つ人の割合) 80%
	事業所 エネルギー使用量を何らかの形で把握している80%		38% (ともに17年度調査)

### 取組みの方向2 循環型社会を目指す取組み

#### 1 ごみの発生抑制

環境目標	目標値	達成年度	19年度末の状況
区民1人1日あたりのごみ排出量	40%削減 429g/人/日	平成24年度	618g/人/日

#### 3 資源の回収

環境目標	目標値	達成年度	19年度末の状況
リサイクル率	43.0%	平成24年度	21.9%

### 〈行政の具体的取組み〉 — 目標設定のある主な計画事業 —

施策・事業	指標	目標値	目標年度	19年度末の実施状況
省エネ行動の実践・行政の率先行動	ISO14001の推進	61目標	平成22年度	42目標達成(82.4%) ※19年度目標51
	地球温暖化対策実行計画(第2次)推進	10%削減 1999年度ベース	平成22年度	削減率7.33%
自動車交通量の抑制	自転車駐車場	30,460台	平成22年度	30,338台
	バス路線	新規2路線	平成22年度	2路線(阿佐谷～浜田山・浜田山～下高井戸)
省エネ行動の取組み支援	機器設置補助	45件	平成17年度	太陽光発電機器74件
省エネ推進委員会によるマネジメント	調査・進行管理・報告	年次報告	各年度	地域省エネルギー等懇談会:4回開催
草の根型省エネ行動の展開と支援	普及啓発・情報交換	実施	各年度	区内各地区での広報活動とWEBのサイト開設
温暖化防止・省エネの情報提供、普及啓発	イベント等の開催	1回/年	各年度	環境博覧会開催(毎年度)
ごみ会議の開催	ごみ会議の開催	継続実施	各年度	中学生ごみ会議:4回開催
マイバッグの普及促進	マイバッグの普及促進	継続実施	各年度	連絡会 6回開催 製作教室 3回開催 コンテスト 1回開催
再生品の積極的な利用	再生品利用率	100%	平成17年度	グリーン購入率99.9%
区施設へのペットボトル回収拠点の拡大	ペットボトル回収率	回収率向上	平成17年度	回収拠点 406箇所 回収量 657,890kg
みどりのリサイクルの推進	・みどりのリサイクルプログラム ・落ち葉のコンポスト化 ・剪定枝の有効利用	策定 推進 拡充 拡充	平成15年度 平成17年度 各年度 各年度	計画策定済み 計画推進 拡充(3箇所 累計25箇所) 拡充
プラスチック製容器包装分別収集事業	プラスチック製容器包装収集量	本格実施	平成17年度	区内1/3地区で実施 回収量1,409t

# 「基本目標実現のための取組み」の実施状況

## 基本目標Ⅱ 健康と暮らしの安全を守るまちをつくる

### 取組みの方向1 有害化学物質を減少させる取組み

#### 1 有害化学物質減少への取組み

環境目標	目標値	達成年度	19年度末の状況
野焼き件数	0件	平成22年度	苦情0件

#### 3 化学物質の適正管理

環境目標	目標値	達成年度	19年度末の状況
適正管理化学物質の情報	公表	平成16年度	情報収集

### 取組みの方向2 大気への負荷を軽減させる取組み

#### 1 大気汚染の状況を調べる

環境目標	目標値	達成年度	19年度末の状況
二酸化窒素濃度年平均値 (区役所測定ポイント)	0.030ppm	平成22年度	0.032ppm

#### 4 光化学スモッグなどによる健康被害を防ぐ

環境目標	目標値	達成年度	19年度末の状況
光化学被害届出者数	0人	各年度	0人

### 取組みの方向3 水質の汚濁を防ぐ取組み

#### 1 水質の汚濁の状況を調べる

環境目標	目標値	達成年度	19年度末の状況
地下水調査地点数	継続実施	各年度	31施設

### 取組みの方向4 騒音・振動を防ぐ取組み

#### 1 自動車・鉄道による騒音・振動を防ぐ

環境目標	目標値	達成年度	19年度末の状況
騒音・振動測定	継続実施	各年度	継続実施

### 取組みの方向5 その他の公害などを防ぐ取組み

#### 4 電磁波問題への対応

環境目標	目標値	達成年度	19年度末の状況
電磁波情報	周知	随時	情報提供

### ＜行政の具体的取組み＞ — 目標設定のある主な計画事業 —

施策・事業	指標	目標値	目標年度	19年度末の実施状況
ダイオキシン類などの有害化学物質の調査の実施	ダイオキシン類調査	継続実施	各年度	大気3箇所(年4回) 河川4箇所(年2回)
	有害化学物質調査	調査地点数増加後、継続	各年度	継続実施
廃棄物の新たな処理制度の確立	制度	制度確立	平成15年度	落葉無料収集実施
	野焼き件数	0件	平成22年度	苦情0件
室内環境調査の実施	揮発性有機化合物	100件/年	各年度	97件/年
酸性雨測定調査の実施	大気汚染測定	継続実施	各年度	4箇所
	自動車排出ガス測定			20箇所
	自動車交通量調査			5箇所(隔年)
	酸性雨測定			1箇所

施策・事業	指 標	目標値	目標年度	19 年度末の実施状況
庁有車の使用抑制、低公害車への転換促進	庁有車の低公害車化	100%	平成 22 年度	89% (142 台 / 159 台)
自転車や徒歩、公共交通機関の利用環境の整備	自転車駐車場	30,460 台	平成 22 年度	30,338 台
区民・事業者の自動車使用抑制の啓発	自動車使用抑制の普及啓発	実施	平成 17 年度	啓発の実施
低公害車の導入促進助成	低公害車の導入助成	延べ 30 台	平成 17 年度	延べ 4 台
南北バス交通の拡充	バス路線	新規 2 路線	平成 22 年度	2 路線
定期河川水質調査の実施	調査地点数	継続実施	各年度	5 地点 (年 4 回)
地下水(井戸水)総合汚染調査の実施	地下水調査地点数	継続実施	各年度	31 施設
自動車走行騒音・振動測定調査の実施	騒音・振動測定	継続実施	各年度	定点調査 20 箇所 面調査 6 箇所
鉄道騒音・振動の測定調査の実施	測定調査	継続実施	各年度	5 路線 (19 年度終了)

# 「基本目標実現のための取組み」の実施状況

## 基本目標Ⅲ 自然環境が保全され、さまざまな生き物が生息できるまちをつくる

### 取組みの方向1 連続したみどりを保全・創出する取組み

#### 1 制度をととのえ、みどりを守る心をつなげる

環境目標	目標値	達成年度	19年度末の状況
区の緑被率	25.0% (みどりの基本計画)	平成30年度	21.84% (平成19年度調査)

#### 2 みどりと水のネットワークをつくる

環境目標	目標値	達成年度	19年度末の状況
緑地率	15.0%	平成30年度	9.70%
接道部緑化率	20.0%	平成30年度	23.03% (平成19年度調査)

#### 3 樹林や農地を守る

環境目標	目標値	達成年度	19年度末の状況
保護樹林指定面積	67ha	平成22年度	55.1ha

#### 4 さまざまな生き物が生息できるみどり豊かな公園などをつくる

環境目標	目標値	達成年度	19年度末の状況
一人あたりの公園計画面積	5㎡/人	平成30年度	1.83㎡/人

#### 5 公共施設のみどりをふやす

環境目標	目標値	達成年度	19年度末の状況
公共施設の緑化面積	拡大	平成22年度	34.37ha (平成19年度調査)

### 取組みの方向2 自然生態系の調査の取組み

#### 1 みどりと自然を調査する

環境目標	目標値	達成年度	19年度末の状況
基礎資料収集	昆虫類・クモ類・植生・鳥類・小動物・河川生物	平成17、18年度 平成22、23年度	5年ごとに2年間実施

## 《行政の具体的取組み》 — 目標設定のある主な計画事業 —

施策・事業	指標	目標値	目標年度	19年度末の実施状況
みどりのボランティア活動への支援	みどりのボランティア数	延べ1,350名	平成22年度	延べ1,224名
みどりの基金の運営	積み立て・運用	積立金5億円	平成22年度	50,602,240円
みどりのベルトの創出とビオトープのネットワーク化	みどりのベルトづくり	みどりのベルト計画の策定・事業実施	平成16年度	モデル地区候補地における地元検討
雨水浸透施設設置の推進と湧水の保全	透水性舗装の整備面積	60,000㎡	平成22年度	透水性舗装整備面積11418.1㎡累計68518.8㎡
水路敷(水のみち)の整備	水路敷の整備面積	13,085㎡	平成22年度	累計11,602㎡
屋敷林、寺社林、樹林地等の保護指定	保護樹林指定面積	67ha	平成22年度	55.1ha
地域公園の整備	区民一人あたりの地域公園面積	0.66㎡/人	平成30年度	0.38㎡/人 延べ19.8ha
	地域公園の整備状況	23.3ha	平成22年度	19.8ha(7園)



施策・事業	指 標	目 標 値	目 標 年 度	17 年 度 末 の 実 施 状 況
身近な公園の整備	区民一人あたりの身近な公園面積	1.5 m <sup>2</sup> /人	平成 30 年度	0.64 m <sup>2</sup> /人
	身近な公園の整備状況	33.7ha(294 園)	平成 22 年度	33.5ha (296 園)
	特色ある公園づくり	花の名所づくり 7 箇所 コース整備 15 コース	平成 22 年度	花の名所づくり 7 箇所 コース整備 10.5 コース
	公園のリフレッシュ	20 園	平成 22 年度	累計 15 園
学校等のエコアップ	学校ビオトープ	20 校	平成 22 年度	2 校 (累計 16 校)
	接道部緑化	2,600m	平成 22 年度	76.49m (累計 1123.6m)
	校庭緑地化	20 校	平成 22 年度	2 校 (累計 11 校)
公共施設の接道部緑化	接道部緑化	1,000m	平成 22 年度	0m (累計 144.5m)
樹木や生け垣等の保護指定	保護樹木指定本数	1,900 本	平成 22 年度	累計 1,688 本
	保護生け垣指定延長	6,000m	平成 22 年度	累計 6519.5m
貴重木の保全協定	貴重木の指定	50 本	平成 22 年度	46 本
塀の生け垣化やフェンス緑化などへの助成	接道部緑化助成	5,000m	平成 22 年度	633.7m (累計 2782.2m)
屋上・壁面緑化などへの助成	屋上・壁面緑化助成	5,175 m <sup>2</sup>	平成 22 年度	460.8 m <sup>2</sup> (累計 2236.2 m <sup>2</sup> )
みどりの実態調査の実施	調査頻度	5 年ごとに調査	平成 19 年度	実施
動植物生息状況調査等の実施	調査頻度	5 年ごとに調査・報告	17.18 年度 22.23 年度	報告書発行 (17.18 年度分)
親水プロムナード(散歩道)の整備	親水プロムナード(散歩道)整備延長	20,995 m <sup>2</sup>	平成 22 年度	累計 93,432 m <sup>2</sup> 神田川・妙正寺川における護岸・河床緑化、キロポスト整備の実施
自然型河川の整備	水辺環境整備	調査研究	平成 17 年度	日常の維持管理・調査
井戸を活用し、水に親しめる場の整備	水に親しめる場の整備状況	継続実施	平成 22 年度	累計 公園 9 園 (10 基)
生き物生息場所の保全と創出	野生動植物の生息場所の保全状況	保全 2 創出 14	平成 22 年度	保全 2 箇所 創出 2 箇所 (累計 12 箇所)
みどりの相談所等緑化相談の充実	相談所の設置	井草森公園で相談業務開始	平成 17 年度	井草森公園の図書コーナー蔵書追加

施策・事業	指 標	目標値	目標年度	19 年度末の実施状況
緑化、自然環境の知識の普及、啓発	みどりの講座	継続実施	各年度	4 回開催
体験型農園の整備	体験型農園数 申込者、利用者数	3 園 200 区画 (人)	平成 22 年度	1 園 100 区画 (人)
体験学習の拡充	体験学習実施数	67 回(小中学校等 各 1 回)	各年度	67 回以上 (小中学校等 各 1 回以上開催)
ふれあい農業体験の充実	ふれあい農業体験実施 回数、申込者・参加者数	継続実施	各年度	1 回開催 (申込者 92 人 /参加者 54 人)
農業ボランティアの支援・拡充	農業ボランティア数	継続実施	各年度	登録ボランティア 67 人
	受入農家数	継続実施	各年度	受入農家数 11
区民農園・果樹園等の運営・拡充	区民農園(区画数)	2,500 区画	平成 22 年度	累計 1,749 区画
	果樹園数(本数)	継続実施	各年度	平成 16 年度に閉園
	団体利用数	継続実施	各年度	区民農園 20 団体

# 「基本目標実現のための取組み」の実施状況

## 基本目標Ⅳ 魅力ある快適なまちなみをつくる

取組みの方向 1 美しく清潔なまちへの取組み

1 地域の美化をすすめる

環境目標	目標値	達成年度	19年度末の状況
杉並区が美しいと思う人の割合	70%	平成22年度	73.8% (平成19年度調査)

取組みの方向 2 個性と美・やすらぎに満ちたまちなみをつくる取組み

1 自然的、歴史的、文化的景観資源を守り、生かす

環境目標	目標値	達成年度	19年度末の状況
自然的・歴史的・文化的景観資源	現状の維持・存続	平成22年度	文化財指定・登録調査 建造物1件・樹木等4件

2 景観に配慮した道路・公園や水辺の整備

環境目標	目標値	達成年度	19年度末の状況
美化活動 延べ参加人数	1万人以上	各年度	クリーン大作戦参加者 10,455人

4 商店街の景観まちづくりの推進

環境目標	目標値	達成年度	19年度末の状況
アーケード・透水性カラー 舗装等設備整備	2箇所増設	平成22年度	累計5箇所
アーケード・透水性カラー 舗装等整備計画策定	2箇所増設	平成22年度	累計4箇所

### 《行政の具体的取組み》 — 目標設定のある主な計画事業 —

施策・事業	指標	目標値	目標年度	19年度末の実施状況
ごみ集積所が適正に管理できる取組み	カラスによる被害の減少	ごみ散乱防止策の確立	平成18年度	黄色いごみ袋モデル事業 (JR4駅周辺で実施) 約 2,600事業者 黄色いごみ袋モニター事 業(20集積所398世帯) 折畳み式ごみ収集ボック ス設置(728基) カラスネット配布(1,850 枚) 集合住宅等対策 大規模建築物届出 (1000㎡以上) 131件
放置自転車など不法占有物の 撤去及び指導	放置自転車数	4,512台(50%削減)	平成17年度	2,620台
	放置防止協力員	18駅	平成22年度	17駅(19団体)

施策・事業	指 標	目標値	目標年度	19年度末の実施状況
犬、猫等の飼い方の指導・啓発	適正飼養の普及啓発冊子	継続実施	各年度	8,000冊作成
	犬及び猫のマナープレート	継続実施	各年度	800枚(犬用)作成
	しつけ方教室	継続実施	各年度	1回/年30人
歴史的建造物等に対する文化財指定登録の調査及び保全	建造物や樹木等文化財指定・登録調査	10件	平成22年度	5件(建造物等1、樹木4)
まちかどの修景整備	まちかど修景整備	10か所	平成22年度	3箇所(17年度廃止)
生活道路等の景観整備	幹線道路等の景観整備	17,650㎡	平成22年度	累計12,600㎡
	主要生活道路等の景観整備	663	平成17年度	累計663m
景観まちづくりの実施	大田黒公園周辺地区まちづくりイベントの開催	継続実施	各年度	1回/年
	まちづくりニュースの発行	継続実施	各年度	1回/年
	街なみ環境整備の推進	継続実施	平成18年度	継続実施
	まちづくりシンポジウムの開催	継続実施	各年度	1回/年
買い物道路の整備	買い物道路の整備延長	阿佐ヶ谷 360m	平成15年度	累計509.5m
		永福 760m	平成17年度	—
		西荻窪 540m	平成17年度	累計594.0m
魅力ある商店街づくり助成	アーケード・透水性カラー舗装等施設整備	2か所増設	平成22年度	累計5箇所
	アーケード・透水性カラー舗装等整備計画策定	2か所増設	平成22年度	累計4箇所
街路灯の整備	街路灯整備数	830灯増設(14年度末比)	平成22年度	132灯増設 累計517灯
杉並「まち」デザイン賞の実施	杉並「まち」デザイン賞の表彰	継続実施	3年度毎	第9回「まち」デザイン賞授与
杉並景観録の発行	杉並景観録の発行	継続実施	各年度	1回/年
景観ガイドラインの策定	景観ガイドライン	策定	平成18年度	案の作成
イベント、史跡めぐり等の実施、地域活動等の支援	杉並郷土芸能大会	継続実施	各年度	1回/年
	史跡散歩助成	継続実施	各年度	1回/年

# 「基本目標実現のための取組み」の実施状況

## 基本目標V 区民、事業者、区が、ともに環境を考え、行動するまちをつくる

取組みの方向1 4つの目標への挑戦 ※ 4～9ページをご参照ください。

取組みの方向2 参加と協働のための仕組みづくり

### 1 「すぎなみ環境カエルくらぶ」の運営と拡大の支援

環境目標	目標値	達成年度	19年度末の状況
すぎなみ環境カエルくらぶ参加人数	1,700人	平成22年度	217人

### 2 環境情報や活動のネットワークを創る

環境目標	目標値	達成年度	19年度末の状況
すぎなみ環境情報館利用団体数	30団体	平成22年度	33団体

### 3 人材育成と活用

環境目標	目標値	達成年度	19年度末の状況
環境リーダーの登録数	120名	平成22年度	179名

### 4 環境教育、環境学習、環境活動の充実

環境目標	目標値	達成年度	19年度末の状況
調査隊、探検隊、行動隊などの数	30	平成22年度	花咲かせ隊108団体

### 5 子どもへの環境教育の充実

環境目標	目標値	達成年度	19年度末の状況
専門教材による環境学習(キッズISO)参加者	3,000名	平成22年度	3,519名

### 7 環境保全対策の評価・点検・見直し

環境目標	目標値	達成年度	19年度末の状況
環境白書の発行	隔年発行で進捗状況を報告する 主要目標については毎年、進捗状況を報告する	平成15年度開始	平成19年度版 (本編・資料編)発行 (平成20年1月)

## 《行政の具体的取組み》 — 目標設定のある主な計画事業 —

施策・事業	指標	目標値	目標年度	19年度末の実施状況
環境博覧会の開催	環境博覧会	継続開催	各年度	19年度で7回目の開催 来場者15,852人
すぎなみ環境情報館の活用	すぎなみ環境情報館の活用	有効活用	16年度	16年4月1日、「すぎなみ環境情報館」として運営開始
杉並環境マップに情報交換「広場」の立ち上げ・活用	杉並環境マップ	運営	一部15年度 18年度	広場...未開設 環境マップ...16年4月より、区公式ホームページ内に公開
環境学習講座の開催とリーダーの養成	環境リーダー数	120名	22年度	179名
自然観察会の実施	自然観察会の実施	4回/年	各年度	3回/年
杉並環境マップの作成と活用	杉並環境マップ	実施	一部15年度 18年度	16年4月より、区の公式ホームページ内に、「環境マップ」を公開
情報誌「すぎなみの街と自然」の幅広い発行	情報誌の発行	拡大発行	16年度	5回/年発行

杉並区環境基本計画 計画施策・事業の一覧

基本目標 / 取組みの方向 / 取組みの方向性 / 施策・事業		目標の設定	目標年度
<b>基本目標Ⅰ 持続的発展が可能なまちをつくる</b>			
<b>取組みの方向Ⅰ 地球温暖化防止への取組み</b>			
取組みの方向性Ⅰ 温室効果ガス削減の取組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>○省エネ行動の実践・行政の率先行動</li> <li>○自動車交通量の抑制</li> </ul>	数値目標 数値目標	17年度 22年度
取組みの方向性Ⅱ 温暖化防止・省エネ行動実践のための仕組みづくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>○省エネ行動の取組み支援</li> <li>○(仮称)省エネ推進委員会によるマネジメント</li> <li>○車の燃型省エネ行動の展開と支援</li> <li>○温暖化防止・省エネの情報提供、普及啓発</li> <li>○学校における省エネ学習</li> </ul>	数値目標 活動目標 活動目標	17年度 各年度 各年度
<b>取組みの方向Ⅱ 循環型社会を目指す取組み</b>			
取組みの方向性Ⅰ ごみの発生抑制	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ごみの減量に寄与する機器の普及</li> <li>○粗大ごみを再利用するシステムの検討</li> <li>○廃プラスチック分別収集モデル地区調査事業の全区実施検討</li> <li>○ごみ減量の普及啓発</li> <li>○ごみ会議の開催</li> <li>○マイバッグの普及促進</li> <li>○過剰包装の抑制</li> </ul>	— — — — — 活動目標 活動目標	— — — — — 各年度 各年度
取組みの方向性Ⅱ 再生品の利用促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>○区民・事業者への再生品利用の啓発</li> <li>○再生品の販売の要請</li> <li>○杉並ブランドの再生品の検討</li> <li>○再生品の積極的な利用</li> </ul>	— — — 数値目標	— — — 17年度
取組みの方向性Ⅲ 資源の回収	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ごみの分別徹底の啓発</li> <li>○区施設へのペットボトル回収拡大</li> <li>○集団回収のための仕組みづくり</li> <li>○生ごみの資源化の検討</li> <li>○みどりのリサイクルの推進</li> <li>○家具類の再利用</li> <li>○プラスチック製容器包装集積所回収事業</li> <li>○拡大生産者責任に基づいた事業活動の要請</li> </ul>	— 活動目標 — 活動目標 — 活動目標	— 17年度 — 17年度 — 17年度
<b>基本目標Ⅱ 健康と暮らしの安全を守るまちをつくる</b>			
<b>取組みの方向Ⅰ 有害化学物質を減少させる取組み</b>			
取組みの方向性Ⅰ 有害化学物質減少への取組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ダイオキシン類などの有害化学物質の調査の実施</li> <li>○有害化学物質取扱事業所の規制・指導</li> <li>○廃棄物の新たな処理制度の確立</li> <li>○小型焼却炉の実態把握と無料回収の継続実施</li> <li>○「特定家庭廃棄物」への対応</li> </ul>	活動目標 活動目標	各年度 22年度
取組みの方向性Ⅱ 情報の収集と提供	<ul style="list-style-type: none"> <li>○情報の収集と提供、区民・事業者との情報交流の推進</li> </ul>	—	—
取組みの方向性Ⅲ 化学物質の適正管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>○適正管理化学物質の届出指導等の徹底</li> <li>○区内の有害化学物質等の動きの把握、データの公表</li> </ul>	—	—
取組みの方向性Ⅳ 建物から出る有害化学物質の対策(シックハウス・シックスクール対策)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○民間建築物への誘導・支援</li> <li>○室内環境調査の実施</li> <li>○区施設の建築、改築に伴う対策の強化</li> <li>○石綿の適正処理の指導</li> </ul>	— 活動目標	— 各年度
<b>取組みの方向Ⅱ 大気への負荷を軽減させる取組み</b>			
取組みの方向性Ⅰ 大気汚染の状況を調べる	<ul style="list-style-type: none"> <li>○大気汚染常時測定調査の充実</li> <li>○自動車排出ガス測定調査の実施</li> <li>○自動車交通量調査の実施</li> <li>○酸性雨測定調査の実施</li> <li>○区民・事業者による大気汚染調査の支援</li> </ul>	— — — — 活動目標	— — — — 各年度
取組みの方向性Ⅱ 自動車による大気汚染を防ぐ	<ul style="list-style-type: none"> <li>○庁有車の使用抑制、低公害車への転換促進</li> <li>○自転車や徒歩、公共交通機関の利用環境の整備</li> <li>○区民・事業者の自動車使用抑制の啓発</li> <li>○低公害車の導入促進助成</li> <li>○南北バス交通の拡充</li> </ul>	数値目標 数値目標 活動指標 数値目標 数値目標	22年度 22年度 17年度 17年度 22年度
取組みの方向性Ⅲ 事業所などによる大気汚染を防ぐ	<ul style="list-style-type: none"> <li>○区立施設における大気汚染の防止</li> <li>○大気汚染防止の指導の強化</li> <li>○経営活性化資金融資制度の紹介</li> </ul>	— — —	— — —
取組みの方向性Ⅳ 光化学スモッグなどによる健康被害を防ぐ	<ul style="list-style-type: none"> <li>○光化学スモッグ発生連絡体制の整備</li> <li>○健康被害等に対する対策の実施</li> <li>○庁有車の使用抑制、低公害車への転換促進【再掲】</li> <li>○炭化水素類の蒸発防止装置の設置指導</li> </ul>	— — — 数値目標	— — — 22年度
<b>取組みの方向Ⅲ 水質の汚濁を防ぐ取組み</b>			
取組みの方向性Ⅰ 水質の汚濁の状況を調べる	<ul style="list-style-type: none"> <li>○定期河川水質調査の実施</li> <li>○地下水(井戸水)総合汚染調査の実施</li> <li>○区民・事業者による水質汚濁調査の支援</li> </ul>	活動目標 活動目標	各年度 各年度
取組みの方向性Ⅱ 事業所排水や家庭排水による水質汚濁を防ぐ	<ul style="list-style-type: none"> <li>○区立施設における水質汚濁の防止</li> <li>○水質汚濁防止の指導の強化</li> <li>○生活廃水等による水質汚濁防止の啓発</li> <li>○河川への汚水流入を防ぐ方策の検討</li> </ul>	— — — —	— — — —
<b>取組みの方向Ⅳ 騒音・振動を防ぐ取組み</b>			
取組みの方向性Ⅰ 自動車・鉄道による騒音・振動を防ぐ	<ul style="list-style-type: none"> <li>○自動車走行騒音・振動測定調査の実施</li> <li>○幹線道路沿道整備事業の推進</li> <li>○低騒音舗装の実施</li> <li>○生活道路の通過交通対策の実施</li> <li>○鉄道騒音・振動の測定調査の実施</li> </ul>	活動目標 — — 活動目標	各年度 — — 各年度
取組みの方向性Ⅱ 事業所・建設作業・生活の騒音・振動を防ぐ	<ul style="list-style-type: none"> <li>○騒音・振動防止の指導の強化</li> <li>○近隣騒音・生活騒音防止の啓発</li> </ul>	— —	— —
<b>取組みの方向Ⅴ その他の公害などを防ぐ取組み</b>			
取組みの方向性Ⅰ 悪臭を防ぐ	<ul style="list-style-type: none"> <li>○悪臭防止の指導の強化</li> <li>○日常生活などにおける悪臭防止の啓発</li> </ul>	—	—
取組みの方向性Ⅱ 土壌汚染を防ぐ	<ul style="list-style-type: none"> <li>○土壌汚染の有無の確認</li> <li>○土壌汚染防止の指導の強化</li> </ul>	—	—
取組みの方向性Ⅲ 地盤沈下を防ぐ	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地下水の揚水規制の強化等</li> </ul>	—	—

# 杉並区環境基本計画 計画施策・事業の一覧

基本目標 / 取組みの方向 / 取組みの方向性 / 施策・事業	目標の設定	目標年度
取組みの方向性4 電磁波問題への対応 ○電磁波の最新情報の収集と提供 ○機器による測定	— —	— —
<b>基本目標Ⅲ 自然環境が保全され、さまざまな生き物が生息できるまちをつくる</b>		
<b>取組みの方向1 連続したみどりを保全・創出する取組み</b>		
取組みの方向性1 制度をととのえ、みどりを守る心をつなげる ○緑化助成制度の充実 ○みどりのボランティア活動への支援 ○みどりの基金の運営 ○みどりのリサイクルの推進【再掲】 ○みどりの表彰制度の創設 ○みどりの条例などの見直し	数値目標 活動目標 活動目標 — —	22年度 22年度 17年度等 — —
取組みの方向性2 みどりと水のネットワークをつくる ○みどりのベルトの創出とビオトープのネットワーク化 ○みどりのモデル地区の整備 ○公園整備や道路・河川緑化の推進 ○雨水浸透施設設置の推進と湧水の保全 ○水路敷(水のみち)の整備	活動目標 — — 数値目標 数値目標	16年度 — — 22年度 22年度
取組みの方向性3 樹林や農地を守る ○屋敷林、神社林、樹林地等の保護指定 ○緑地保全地区の指定検討 ○農地の保全・活用(生産緑地等の維持、拡充) ○都市農業の振興	数値目標 — — —	22年度 — — —
取組みの方向性4 さまざまな生き物が生息できるみどり豊かな公園などをつくる ○地域公園の整備 ○身近な公園の整備 ○公園の生態的管理の推進	数値目標 数値目標 —	22年度 22年度 —
取組みの方向性5 公共施設のみどりをふやす ○公共施設緑化基準の充実 ○学校等のエコアップ ○公共施設の接道部緑化	— 数値目標 数値目標	— 22年度 22年度
取組みの方向性6 住宅や事務所等のみどりを守り、ふやす ○樹木や生け垣等の保護指定 ○貴重木の保全協定 ○寄附樹木制度の充実 ○緑化指導の充実 ○風致地区のみどりの充実 ○塀の生け垣化やフェンス緑化などへの助成 ○屋上・壁面緑化などへの助成 ○苗木、花の種等の配布 ○みどりの協定の締結促進 ○みどりのボランティア活動への支援【再掲】	数値目標 数値目標 — — — — 数値目標 数値目標 — — 数値目標	22年度 22年度 — — — — 22年度 22年度 — — 22年度
<b>取組みの方向2 自然生態系の調査の取組み</b>		
取組みの方向性1 みどりと自然を調査する ○みどりの実態調査の実施 ○動植物生息状況調査等の実施 ○区民による調査の推進 ○報告書等の発行	活動目標 活動目標 — —	19年度 17年度等 — —
<b>取組みの方向3 みどりや自然に親しめる取組み</b>		
取組みの方向性1 水などにふれあう場をふやす ○親水プロムナード(散歩道)の整備 ○自然型河川の整備 ○井戸を活用し、水に親しめる場の整備	数値目標 活動目標 活動目標	22年度 17年度 22年度
取組みの方向性2 みどりや自然と親しむ施設をつくる ○野生動植物の生息場所の保全と創出 ○市民緑地の設置 ○(仮称)自然学習センターの設置の検討 ○区営苗圃の区民活動の場としての活用 ○区民による公園花壇等の管理の推進(花咲かせ隊など)	数値目標 — — — —	22年度 — — — —
取組みの方向性3 みどりや自然にふれあい、知識をふやす ○みどりの相談所等緑化相談の充実 ○緑化、自然環境の知識の普及・啓発 ○自然観察会などの開催	活動目標 活動目標 —	17年度 各年度 —
取組みの方向性4 交流型農業の推進 ○体験型農園の整備 ○体験学習の拡充 ○ふれあい農業体験の充実 ○農業ボランティアの支援・拡充 ○区民農園・果樹園等の運営・拡充	数値目標 活動目標 活動目標 活動目標 活動目標 数値目標	22年度 各年度 各年度 各年度 各年度 22年度
<b>基本目標Ⅳ 魅力ある快適なまちなみをつくる</b>		
<b>取組みの方向1 美しく清潔なまちへの取組み</b>		
取組みの方向性1 地域の美化をすすめる ○区民・事業者と協働した、まちのクリーン化事業への取組み ○「清潔で美しい杉並区をみんなで作る条例」の改正・施行 ○道路、公園、公共建築物等の清掃・補修等 ○ごみ集積所が適正に管理できる取組み ○カラス対策 ○放置自転車など不法占有物の撤去及び指導 ○犬、猫等の飼い方の指導・啓発 ○屋外広告物の指導 ○民有空き地等の適正管理の指導 ○害虫等の防除	— — — 活動目標 — — 数値目標 活動目標 — —	— — — 18年度 — — 17年度 各年度 — —
<b>取組みの方向2 個性と美・やすらぎに満ちたまちなみをつくる取組み</b>		
取組みの方向性1 自然的、歴史的、文化的景観資源を守り、生かす ○自然的景観資源の保全と活用 ○歴史的建造物等に対する文化財指定登録の調査及び保全	— 数値目標	— 22年度
取組みの方向性2 景観に配慮した道路・公園や水辺の整備 ○まちかどの修景整備 ○生活道路等の景観整備 ○区民・事業者と協働した、まちのクリーン化事業への取組み【再掲】	数値目標 数値目標 数値目標	22年度 22年度等 —
取組みの方向性3 地域の個性を生かした景観まちづくりの推進 ○景観まちづくりの実施	活動目標	各年度
取組みの方向性4 商店街の景観まちづくりの推進 ○買い物道路の整備<商店街の景観形成の支援> ○魅力ある商店街づくり助成 ○街路灯の整備	数値目標 数値目標 数値目標	15年度等 22年度 22年度
取組みの方向性5 景観に配慮した建築物・工作物の整備 ○建築協定等による景観整備の促進 ○大規模プロジェクトに対する景観誘導 ○公共建築物による景観整備	— — —	— — —
取組みの方向性6 景観まちづくりの普及・啓発 ○杉並「まち」デザイン賞の実施 ○杉並景観録の発行 ○景観ガイドラインの策定 ○イベント、史跡めぐり等の実施、地域活動等の支援	活動目標 活動目標 活動目標 活動目標	3年目毎 各年度 18年度 各年度

杉並区環境基本計画 計画施策・事業の一覧

基本目標	取組みの方向	取組みの方向性	施策・事業	目標の設定	目標年度
基本目標Ⅴ	区民、事業者、区が、ともに環境を考え、行動するまちをつくる				
	取組みの方向1	4つの目標への挑戦			
	取組みの方向性1	二酸化炭素の排出量について、2010年度までに1990年度比で2%削減を目指します ○事業者としての発生抑制行動の率先的な取組み【再掲】 ○自動車交通量の抑制【再掲】		数値目標 数値目標	17年度 22年度
	取組みの方向性2	1人1日あたりのごみ排出量を東京都で最少にし、さらに平成13年度比で40%削減を目指します ○ごみの排出抑制 ○生ごみの資源化への取組み ○粗大ごみを再利用するシステムの検討【再掲】 ○廃プラスチック分別収集モデル地区調査事業の全区実施検討【再掲】 ○ごみ減量の普及啓発【再掲】 ○ごみ会議の開催【再掲】 ○マイバッグの普及促進【再掲】 ○過剰包装の抑制【再掲】		— — — — — — — 活動目標 活動目標	— — — — — — — 各年度 各年度
	取組みの方向性3	私たちは、まず杉並から「有害化学物質」を減らしていきます ○公共施設のシックビル症候群の防止 ○ダイオキシン類などの有害化学物質の調査の実施【再掲】 ○廃棄物の新たな処理制度の確立【再掲】 ○小型焼却炉の実態把握と無料回収の継続実施【再掲】 ○ダイオキシン等の有害化学物質の情報提供 ○「特定家庭廃棄物」への対応 ○室内環境調査の実施【再掲】		— 活動目標 活動目標 — — — 活動目標	— 各年度 22年度等 — — — 各年度
	取組みの方向性4	善福寺川・神田川などのみどりを中心に、杉並区をみどりの道でつなぎます ○みどりの回復をつくるための学校等へのみどりの「島」づくり【再掲】 ○環境指標動植物指定と調査		数値目標	22年度等
	取組みの方向2	参加と協働のための仕組みづくり			
	取組みの方向性1	「すぎなみ環境カエルくらぶ」の運営と拡大の支援 ○すぎなみ環境カエルくらぶとの支援と参加 ○顕彰制度の導入 ○多様な行動プラン・参加型イベントの支援		— — — —	— — — —
	取組みの方向性2	環境情報や活動のネットワークを創る ○環境博覧会の開催 ○(仮称)環境団体等連絡会の設置と支援 ○すぎなみ環境情報館の活用 ○杉並NPO・ボランティア活動推進センターの運営支援 ○杉並環境マップに情報交換「広場」の立ち上げ・活用		活動目標 — 活動目標 — 活動目標	各年度 — 16年度 — 18年度等
	取組みの方向性3	人材育成と活用 ○環境学習講座の開催とリーダーの養成 ○すぎなみ環境カエルくらぶとの連携		数値目標	22年度
	取組みの方向性4	環境教育、環境学習、環境活動の充実 ○(仮称)「環境白書を読む会」への参加 ○調査隊、探検隊、行動隊編成・活動の支援 ○環境マネジメントシステム導入の支援 ○環境学習教室の開催 ○清掃車(カッター)の出前学習 ○(仮称)簡易環境家計簿の発行 ○省エネナビの推進・支援		— — — — — — — — —	— — — — — — — — —
	取組みの方向性5	子どもへの環境教育の充実 ○環境教育の充実 ○子ども環境教室の開催 ○ホームページ「環境学習室」の充実 ○こどもエコクラブへの取組み支援 ○キッズISOへの取組み支援 ○総合的学習の時間等における環境教育の支援 ○自然観察会の実施		— — — — — — — — — 活動目標	— — — — — — — — — 各年度
	取組みの方向性6	環境情報の収集・共有化と提供 ○区民による環境情報の収集・支援 ○指標動植物の調査の支援 ○杉並環境マップの作成と活用 ○情報誌「すぎなみの街と自然」の幅広い発行 ○区内の有害化学物質等の動きの把握、データの公表【再掲】		— — — 活動目標 活動目標	— — — 18年度等 16年度
	取組みの方向性7	環境保全対策の評価・点検・見直し ○環境審議会による環境基本計画の進捗状況確認 ○杉並環境マップ上に区民意見用「広場」の開設【再掲】 ○表彰制度の導入 ○環境影響評価制度の活用		— — — 活動目標	— — — 18年度等





**杉並区環境基本計画  
実施状況報告書  
【平成20年度版】**

**平成20年11月発行**

編集・発行 杉並区 環境清掃部 環境課